



内部東小学校だより

自然を愛し、人間性豊かにたくましく生きる子どもの育成

四日市市立内部東小学校

令和3年8月30,31日

第7号



“命と健康”を最優先に

爆発的な感染拡大を受け、四日市市においても分散登校、オンラインによる自宅学習が決定されました。この度の感染拡大はこれまでと違い、子どもの感染も多く出ています。また、家族内でまたたく間に感染が広がるケースも確認されています。昨年度の臨時休業時とは大きく違い、緊急事態宣言も出された今、**とにかく人と人との接触を避けなければならない**、と強く感じます。

そこで、今回のオンライン学習時においても、

子どもたち、ご家族の命と健康を守るため、できるだけ学校に来る児童数を少なくしたいと考えています。先日すぐメールでお尋ねし、本日別紙にて改めて、学校でのオンライン学習参加希望を受け付けますが、非常事態の今、**可能な限り“自宅での”オンライン学習**にご協力いただきますようお願いいたします。

8月30日(月)31日(火)

個別登校

9月1日(水)~10日(金)

**学校と自宅等をつないだ
オンライン学習の実施**

初の“オンライン学習”スタートです

この度の“個別登校”では、保護者の皆様に大変ご負担をおかけしました。市教委の指示もあり、安全確保のため保護者送迎となりましたが、明日からのオンライン学習を充実させるため、機器の設定と方法の説明などで、どうしても時間が必要でした。暑い中お待ちいただき、申し訳ありませんでした。



いよいよ9月1日から初めてのオンライン学習が始まります。オンライン学習の通知があつてから、学校では急ピッチで準備を進めてきました。オンライン学習の目的は、**子どもの学びを止めない**ことです。自習・復習中心だった昨年度の学校臨時休業と違い、毎日学校と自宅をオンラインでつないで、時間割に沿って**学習を進めて**いきます。教員は、子どもたちによく伝わるよう、画面ばかり見て疲れないよう、短期間で試行錯誤しながら内容を工夫してきました。

しかしながら、初めてのことであり、通信不良やうまく見えない、聞こえないなど、難しさも出てくると想定しています。まずは昨年の臨時休業では叶わなかった**顔を見て話ができることに感謝**しながら、問題点にその都度対応し、より良いものにしていきたいと考えています。ご理解、協力のほど、よろしくをお願いいたします。

こんな時どうする？

○ネット(Zoom)が繋がらない

お配りした説明を見て、何度かチャレンジしてみてください。オンライン授業中のため、学校からすぐには連絡できませんが、どの子が参加できていないかは、きちんと把握しています。**その日のうちに、“学校から”ご連絡**いたします。

※ お家からの電話は、お控えください。

※ 子どもたちには、「**繋がらない時は、別の学習を**」と課題を渡しています。焦らず、そちらに取り組むようお伝えください。

○ずっとついてなきゃいけない？

基本的に「子ども一人で、タブレットを前に学習に取り組む」ことを想定しています。ついていただく必要はありません。

ここにご注意！オンライン学習！！



○意外と、音が出ます

タブレットに向かった学習ですが、スピーカーからの声だけではなく、子ども自身が本を読んだり発言したり、時には笛を吹いたりするかもしれません。

○目の休養を、大切に

あまり続けて画面を見続けないう学習内容も考えますが、休み時間にはぜひ目を休めてほしいと思います。家にいるからといって、休み時間にテレビやゲームをしていると、目の使い過ぎが心配です。



○生活リズムを保ちましょう

登下校に時間がかからないとはいえ、生活リズムは大切です。夏休みに引き続き、「生活リズムチェックシート」に記入し、日々の生活リズムを守るよう、学校で指導しました。ご家庭でも、お声掛けいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

感染症から守るには

県内・市内においても爆発的な感染拡大が続いています。今回の感染状況の不安は、『子どもへの感染・発症』が多く見られることです。この度の分散登校が個別登校に変更となったのも、集団登校や、教室にクラスの半分の人数でも、集まることにより生まれる感染リスクを避けるためでした。



対応についての説明会では、「災害級」という言葉が繰り返し使われました。また、

○マスクの着用 ○2mの間隔確保 ○会話を控える

ことを徹底するよう、指示がありました。学校医の淵田先生からも、

「マスクをつけ、密を避け、こまめに手洗い、消毒をする」という基本を、今こそ大切に」

とご指導をいただきました。

個別登校時は教室内で2mの距離を保てるよう、入室人数を制限したり、9月1日からオンライン学習を学校で受ける児童についても、友だちとの距離を保ち、接触を断ち、休み時間もできるだけ自席で過ごすよう指示をしたりするなど、ずいぶん窮屈な思いをさせることとなります。

そのすべてが、子どもたちとご家族の命と健康を守るためです。

この「災害級」の状況が無事に乗り越え、また楽しく日常生活・学校生活を送ることができるよう、ひとりひとりが気をつけていきましょう。

